

宮建協の 地域貢献活動

献血に27社から
90人が協力

宮城県建設業協会（千
葉嘉春会長）は20日、宮



城県赤十字血液センターとの献血推進事業協定に基づき、献血の社会貢献活動を実施した。血液不足の非常事態の緊急要請に応え、仙台建設業協会、塩釜支部の会員企業27社から90人が協力した。

深松組の畠山哲也総務課長（60歳）は「会社では献血や清掃ボランティアなど社会貢献活動にも力を入れている。地域の安全・安心に役立つことができればうれしい」と語った。